

雪の中村公園でランブリング

先日雪の中、中村公園に行ってきました。地下鉄からあがると、大鳥居が待ち構えています。大鳥居は昭和4年に愛知郡中村が名古屋市と合併したことを記念して建立されたものです。

この大鳥居はごらんのとおり幅34m高さ24mあり、かなり大きいのですが、上には上があり、日本一といわれる熊野本宮大社の大鳥居は幅42m高さ34mもあるそうです。



大鳥居

中村公園は豊臣秀吉の出生地と伝えられるこの地で、明治18年に秀吉の偉業をしのいでつくられました。周辺には祭神を秀吉としている豊国神社もあります。その中村公園の中に歴史的建造物がありますので、ご紹介します。

中村公園記念館は、加藤清正没後300年を記念して県が明治43年に建築しました。同年に皇太子（後の大正天皇）が中村公園に立ち寄った際に迎賓館として使用されたと伝えられています。昭和29年から昭和42年までは結婚式場として、近年までは集会所として市民に使用されていました。

明治期の公共木造建築物として稀少なため、登録地域建造物資産81号となっています。



中村公園記念館

中村公園豊頌軒は、明治初期に建築され、昭和32年に祖父江町から中村公園内に移築されました。

四畳半台目席と二畳席を持つ茶室で、昭和63年にできた桐蔭茶室とともに市民に親しまれており、また認定地域建造物資産21号となっています。



中村公園豊頌軒